

<報道発表資料>

カテゴリー:イベント

令和8年9月17日

「サーキュラーエコノミーラボ」を越谷レイクタウンで開催！

—見て聞いて触れて、資源循環を楽しく学ぼう—

埼玉県はサーキュラーエコノミー*を推進するため、越谷レイクタウンで「サーキュラーエコノミーラボ」を開催します。

イベントでは、廃棄されるTシャツ・コンタクトレンズの空き箱を使った創作活動や、筆記用具のリサイクル工程を学べるワークショップなど、様々な企業等が出展します。

* 生産活動や消費活動など、あらゆる段階で資源の効率の・循環的な利用を図る経済活動のこと。



(昨年度の様子／万華鏡作り)

1 実施場所

越谷レイクタウン kaze 光の広場（越谷市レイクタウン4丁目2番地2）

2 実施日時

令和8年10月3日（土）、4日（日） 11時～17時

※3日又は4日のみの出展もあります。

3 参加方法及び参加費

参加方法：事前申込不要

参加費：無料

4 実施内容（出展ブース）※出展日に「○」

No.	出展団体名	出展内容	10/3	10/4
1	川上産業株式会社 ※10月1日からプチプチ株式会社に社名変更	プチプチ®つぶし機『ミニパク』でリサイクル体験 <u>※自宅の不要なプチプチを是非御持参ください。</u> <u>御持参していただかなくてもリサイクル体験に参加可能です。</u>	○	○
2	あいえいプラン株式会社	使い終わった食用油が、エネルギーに生まれ変わる地域循環の仕組みを紹介	○	○

No.	出展団体名	出展内容	10/3	10/4
3	石坂産業株式会社	廃棄物の中からクルマの部品になるプラスチックを探すワークショップ	○	○
4	株式会社 BPLab	着なくなったTシャツを使った世界にひとつだけのミサンガを作るワークショップ	○	-
5	株式会社 パイロットコーポレーション	環境に優しい補充式蛍光ペンの組立などのワークショップ	○	-
6	東武商事株式会社	使用済みプラスチックでキーホルダーを作るワークショップ等	○	-
7	株式会社サンゲツ	壁紙見本の分別を体験し、剥がした壁紙でフォトフレームを作るワークショップ	○	-
8	株式会社ニソール	植物と廃材を利用して電気をつくり、LEDを光らせる科学工作体験	○	-
9	有限会社河内	埼玉県産黒豚の副産物レザーを活用し、命と地域資源の循環を学ぶワークショップ	-	○
10	新井紙材株式会社	印刷工場で本来廃棄される予定だった特大ロール紙をキャンパスにしたワークショップ	-	○
11	株式会社シード	コンタクトレンズの空き箱等を使った万華鏡づくりのワークショップ <u>※使い捨てコンタクトレンズの空ケースがありましたら是非御持参ください。御持参していただかなくてもワークショップに参加可能です。</u>	-	○
12	サーキュラーエコノミー推進センター埼玉 【以下、協力企業】 ・(株)ニニニ・(株)Gab ・MN インターファッション(株) ・apccycle(株)・Curelabo(株)	環境への負担を減らし、服を長く楽しむために重要な「サステナブルファッション」に関するパネルや商品の展示とクイズ	-	○
13	埼玉県環境部資源循環推進課	資源循環に関するパネル展示や動画放映	○	○

【問い合わせ先】

(本イベント全般に関すること)

- ・ 埼玉県環境部資源循環推進課

サーキュラーエコノミー担当 須藤・田中

電話 : 048-830-3107 E-mail : a3100-11@pref.saitama.lg.jp

(サーキュラーエコノミー推進センター埼玉に関すること)

- ・ 埼玉県産業労働部新産業育成課

サーキュラーエコノミー担当 山川・豊田

電話 : 048-830-3737 E-mail : a3760-10@pref.saitama.lg.jp